

0651

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第二千七百八十六號

海軍大臣官房

昭和十二年十二月十日(金)

○ 通 牒

經豫第三號ノ三三七

昭和十二年十二月九日

海軍省 經理局長

各關係廳長殿

ゴム製品註文調書ニ關スル件通牒

今般生ゴムノ輸入及配給ハ別紙要綱ノ通商工省ニ於テ
統制スルコトト相成候ニ就テハゴム製品ノ註文ニ際シ
テハ左記ノ通處理相成度

記

一 契約擔任官ニ於テゴムヲ使用スル製品(靴、タイ
ヤ、チユープ、ベルト、電線其他)ヲ註文シ契約者
ヨリ生ゴム(ラテックスヲ含ム以下同シ)配給割當
希望アリタル場合ハ別紙書式ノゴム製品註文調書ヲ
作製シ直接商工省工務局(一通、外ニ當局ニ寫一通)
ニ送付スルモノトス

商工省ニ於テハ右註文調書ニ依リ日本護謨工業組合
聯合會及日本被覆電線工業組合聯合會ヲシテ生ゴム
所要數量ノ配給ヲ割當シムルモノトス
二 生ゴムニ對シテハ自今輸入證明書ヲ發行セザルモ
ノトス(ゴム製品ノ輸入ニ對シテハ從來ノ例ニ依
ル)

ゴム製品註文調書

契 約 者	
契 約 品 名 數 量	
契 約 納 期	
原 料 品 種 數 量	
昭 和 年 月 日	
契 約 擔 任 官 氏 名	
記 載 例	イ 註文品名數量欄ニハ内譯等成ルベク詳細ニ記載

海軍公報(部内限) 第二千七百八十六號

昭和十二年十二月十日

二三三

シ(要スレバ別紙トス) 特殊品ニ對シテハ簡單ナル規格ヲ別紙トシテ添付スルモノトス
 ロ 原料ノ品種數量欄ニハ機密保持等ノ理由ニ依リ註文品名數量欄ニ記載ヲ避クル必要アル場合、並ニ契約者ニ於テ配給原料(生ゴム)ノ品種ニ關シ特別ノ希望アリタル場合(コノ場合ハ其ノ品種ノミ)ニノミ記載スルモノトス

配給統制要綱

一、配給統制ノ實施機關

日本護謨工業組合聯合會(靴、タイヤチユーブ、ベルト其ノ他用)
 日本被覆電線工業組合聯合會(電線用)(近ク設立ノ見込)

二、配給統制ノ方法

配給統制ハ前項ノ聯合會ニ於テ左ノ要旨ニ依リ之ヲ行フ

(一) 聯合會ニ於テ需要者ノ生ゴム使用數量ノ割當ヲ爲ス

イ、割當ハ各品種毎ニ軍需品、輸出品、内地向品ノ別ヲ設ケ一ヶ月分宛ヲ其ノ三ヶ月前ニ決定ス

ロ、内地向品用ノ割當ハ各品種別ニ豫メ或程度節約ヲ見込ミ一ヶ年ノ需要數量ヲ決定シ之ヲ適當ニ月割ニ算定シテ一ヶ月分ノ割當總數量ヲ決定シ過去ノ實績ヲ參酌シテ之ヲ爲ス

ハ、軍需品用ノ割當ハ軍ヨリノ註文ノ狀況ニ應ジ製品ノ納入ニ支障ナキ様月別ニ決定ス但シ必要アルトキハ追加割當ヲ爲スモノトス

ニ、輸出品用ノ割當ハ前年同期ノ輸出實績ヲ參酌シ之ヲ爲ス但シ一時ニ相當數量ノ註文ヲ受ケタル者アルトキ又ハ輸出振興ノ爲必要アルトキハ其ノ事情ヲ審査ノ上相當數量ヲ追加割當スルモノトス

(二) 聯合會ニ於テハ各需要者ニ對シ生ゴム配給票ヲ交付シ需要者ハ右配給表ニ依ルニ非ザレバ生ゴムノ購入ヲ爲スコトヲ得ザラシム

(三) 購入ハ成可ク從來ノ取引系統ニ依ルコトトシ一時ニ實需以上ノ引取リヲ爲サザルモノトス

(四) 需要者各團體内及各團體間ニ配給委員會ヲ設ケシメ公正妥當ナル配給ヲ圖ラシム

三、需要者ト輸入業者及問屋トノ間ニ配給協議會ヲ設ケ左ノ事項ヲ協議ス

需要者ト輸入業者又ハ問屋トノ間ニ於ケル取引條件
(生ゴムノ取引價格、取引方法等)

航本機密第三七二二號

昭和十二年十二月九日

海軍航空本部長

佐世保、廣海軍工廠長
海軍航空廠長殿

航空兵器修理材料供給ノ件通牒

昭和十二年四月一日航本機密第六三二號首題通牒ニ左
記ヲ追加竝ニ増額ス

追テ本件ニ要スル經費ハ長良、球磨、妙高、多摩ニ
對スルモノハ臨時軍事費、海軍臨時軍事費、造船造
兵及修理費、造兵費(空補)支辨トス

供給先 年額 記事

軍艦	長良	一〇〇圓	
同	球磨	一〇〇圓	
同	伊勢	二〇〇圓	
同	金剛	二五〇圓	
同	三隈	二〇〇圓	追加

海軍公報(部内限)第三千七百八十六號

昭和十二年十二月十日

一三三三

同	鈴谷	二〇〇圓	
同	熊野	二〇〇圓	
同	蒼龍	八五〇圓	
伊號	第七潜水艦	五〇圓	
軍艦	妙高	三〇〇圓	
同	多摩	一〇〇圓	増額

(昭和十二年四月二日(部内限)公報参照)

○辭令

海軍軍事普及部委員海軍少佐 高橋 俊策
海軍軍事普及部幹事ヲ命ス(海軍軍事普及部委員長)

○雜款

○旗艦變更
第五水雷戰隊司令官ハ十二月七日旗艦ヲ夕張ヨリ長良ニ變更セリ

○司令驅逐艦變更
第十九驅逐隊司令ハ十二月二日司令驅逐艦ヲ綾波ヨリ磯波ニ、同六日磯波ヨリ浦波ニ變更セリ

0654

○懲罰

懲罰言渡書

海軍公報(部内限) 第二千七百八十六號

昭和十二年十二月十日

二三四

0655

海軍公報(部内限) 第二千七百八十六號

昭和十二年十二月十日

一三三五

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月十日午前十時調

【横須賀】

對馬▲愛宕▲阿武隈▲大鯨▲▽八雲▲
高雄、山城、那珂、春日、口陸奥、▽長門、

▽五十鈴、口鳥海、摩耶、鳳翔

沖風▲峯風▲夕風、口夕立、五月雨、村雨、

春雨、口白露、時雨、有明、夕暮、口臘、

曙、潮、口天霧、朝霧、夕霧

伊七▲、口呂六六、伊二、伊三、口伊六、

伊四、伊五

富士▲、尻矢▲

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

口大刀風
呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲

呂五九▲、呂五八、口伊一

【石川島】

羽風

【浦賀】

秋風

【館山】

澤風▲

【下田】

帆風

【大湊】

口神風、野風、波風、沼風

【函館】

大泊

【吳】

矢矧、韓崎、比叡▲最上▲扶桑▲伊勢▲
衣笠、青葉、長鯨▲▽熊野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、▽神通、大井

夕顔、矢風、口東雲▲白雲▲口浦波、磯波、

敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲

呂二八、伊五一▲、伊五五、伊七一▲

口呂三四、呂三三、口伊五三、伊五四、

口伊五七、伊五六、伊五八、口伊六八、

伊六九、伊七〇

攝津

(蒼龍)、(千歲)▲、(千代田)▲

【大阪】

古鷹▲

【神戸】

(山雲)▲、(峯雲)▲

【相生】

口伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

【江田内】

(荒潮)▲、(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

【德山】

常磐▲

【舞鶴】

石廊▲

【佐世保】

平戸、淺間

【佐世保】

赤城▲磐手▲加古▲八重山、▽榛名、

【霧島】

隱戸

【霧島】

吾妻▲

【霧島】

叢雲▲、薄雲▲

【霧島】

伊五二▲

【霧島】

(叢)▲
赤城▲磐手▲加古▲八重山、▽榛名、
▽霧島▲金剛▲▽由良、名取、▽川内、
▽迅鯨、羽黒、那智、北上、▽龍驤

海軍公報(部内限)第二千七百八十六號

昭和十二年十二月十日

二三七

梨、竹、樞、桃、柳、檜、檜、蕈、夕風、朝風、文月、水無月、長月、早月、初霜、若葉、子日、初春、陸月、如月、彌生、卯月、大潮、朝潮

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六八、呂六五、呂六七、伊六一、伊六二、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六三、伊五九、伊六〇、伊二三、伊二四

千鳥、初雁、友鶴、真鶴
敷島、鶴見、洲崎、佐多
(夏雲)(伊七四)

長崎(利根)
馬公、若竹、吳竹、早苗
基隆、曉、狹霧
高雄、多摩
刈萱
鎮海、柿、楡

作業地、出雲、天龍、龍田、妙高、安宅、嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、木曾、長良、神威、白鷹、足柄、沖島、駿島、球磨、能登呂、駒橋、勝力、淀、加賀

栗、梅、蓮、雷、電、響、漣、芙蓉

朝顔、菊月、望月、夕月、三日月、薄、葛、藤、菊、葵、萩、初雪、白雪、吹雪、蓼、菱、蓬、島風、灘風、沙風、山風、海風、江風、涼風、華、滿潮

伊二一、伊二二
伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八

朝日、膠州、早朝、襟裳、室戸、鳴戸、間宮、野島

航海中
知床 (六日基隆發—佐世保)
夕張 (七日高雄發—橫須賀)
松風、春風、朝風、旗風 (七日馬公發—橫須賀)
疾風、追風 (七日佐世保發)

(辭令公報添)

廢止

部 内

海軍公報

(部内限) 第二千七百八十七號

海軍大臣官房

昭和十二年十二月十一日(土)

○令 達

官房第六三四三號 昭和十二年官房第六三四三號ニテ本サテ廢止

當分ノ間九三式魚雷ノ供給ヲ受ケタル艦船ニテ聯管一基ニ付艇靴四組ノ割ヲ以テ準備シ必要ニ應ジ調整ニ從事スル下士官及兵ニ貸與スルコトヲ得

昭和十二年十二月十一日

海軍大臣

官房第六三四四號

昭和十二年官房第六三四四號ニテ本號廢止

召集中ノ海軍豫備下士官ハ善行章(三線以下)ヲ有ス下士官ニ準ジ上陸外出ヲ許可スルコトヲ得

昭和十二年十二月十一日

海軍大臣

○通 牒

官房第六二六七號ノ二

昭和十二年十二月十一日

海軍省副官

關係各廳長殿

報國第一二五號(第一住友號)
報國第一二六號(第二住友號)
報國第一二七號(住友新居濱號)

要目發表範圍及寫真撮影ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シテハ當分ノ間概ネ左記ニヨルコトト御了知相成度

記

- 一、報國第一二五號(第一住友號)報國第一二六號(第二住友號)飛行機ニ關シテハ報國第一二八號(帝麻號)ニ又報國第一二七號(住友新居濱號)ニ關シテハ報國第一三一號(大銀座號)ニ準ズ

(十月三十一日官房第五三〇三號ノ八(部内限)公報参照)

海軍公報(部内限) 第二千七百八十七號

昭和十二年十二月十一日

一三三九

經豫第三號ノ三五二

昭和十二年十二月十一日

海軍省 經理局長

各關係廳長
各契約擔任官 殿

輸入證明書ニ關スル件通知

首題ノ件ニ關シ本年九月十七日經豫第三號ノ二九五ヲ以テ照會致候處十月十一日官報所載商工省令第二十三號臨時輸出入許可規則別表各號ニ掲グル品名ニ對シテハ商工省ニ於テモ輸入許可審査上必要ニ付送付方要望有之候條右ニ對シテハ別ニ一通ヲ契約擔任官ヨリ直接商工省内貿易局ニ送付ノコトニ御取計相成度

○ 雜 款

○將旗掲揚

吳警備戰隊司令官ハ十二月十日大井ニ將旗ヲ掲揚セリ

○司令水雷艇變更

第一水雷隊司令ハ十二月九日司令水雷艇ヲ鴻ヨリ鶴ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二航空戰隊司令部、軍艦龍驤、第三十驅逐隊(陸月、如月、彌生、卯月)宛
自今 佐世保

驅逐艦沖風宛
自今 橫須賀

○事務開始
驅逐艦沖風本月一日附定員ヲ置カレ事務開始ニ付關係書類等ハ橫須賀軍港泊沖風宛送付相成度

○着任、退應
新任 水路部 海軍主計中佐 淺井益一 本月六日着任
前任 同 同 鶴田權藏 同 八日退應

○艦船所在
指定ヲ要セズ

○十二月十一日午前十時調

【横須賀】 對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

▷八雲▲、高雄、山城、那珂、春日、口陸奥、

▷長門、▷五十鈴、口鳥海、摩耶、鳳翔、

沖風▲、峯風▲、夕風、口夕立、五月雨、村雨、

春雨、口白露、時雨、有明、夕暮、口隼、

曙、潮、口天霧、朝霧、夕霧、

伊七▲、口呂六六、伊二、伊三、口伊六、

伊四、伊五、

富士▲、尻矢▲、

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】 口太刀風、帆風、

呂五四▲、呂五五、呂五六、

呂五九▲、呂五八、口伊一

【石川島】 羽風、

【浦賀】 秋風、

(霞)▲

【館山】 澤風▲

【大湊】 口神風、野風、波風、沼風、

【函館】 大泊、

【吳】 矢矧、韓崎、比叡▲、最上▲、扶桑▲、伊勢▲、

衣笠、青葉、長鯨▲、▷熊野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、▷神通、▷大井、

夕顔、矢風、口東雲▲、白雲▲、口浦波、磯波、

敷波、綾波、

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲

呂二八、伊五一▲、伊五五、伊七一▲

口呂三四、呂三三、口伊五三、伊五四、

口伊五七、伊五六、伊五八、口伊六八、

伊六九、伊七〇、

攝津

(蒼龍)、(千歲)▲、(千代田)▲

【大阪】 古鷹▲

(山雲)▲、(峯雲)▲

【神戸】 口伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(荒潮)▲、(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

【相生】 常磐▲

石廊▲

【江田内】 平戸、淺間

【舞鶴】 吾妻▲

叢雲▲、薄雲▲

伊五二▲

(霞)▲

【佐世保】 赤城▲、磐手▲、加古▲、八重山、▷榛名、

▷霧島▲、金剛▲、▷由良、名取、▷川内、

▷迅鯨、羽黒、那智、北上、▷龍驤

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、董▲、口夕風、

朝風、口文月、水無月、長月、皐月、口初霜、

若葉、子日、初春、睦月、如月、彌生、
卯月、大湖、朝潮

呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂六〇、
呂六一、呂六二、呂六三、呂六八、
呂六五、呂六七、伊六一、伊六二、
伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、
伊六三、伊五九、伊六〇、伊二三、
伊二四

千鳥、初雁、友鶴、眞鶴

敷島、鶴見、洲崎、佐多

(夏雲) (伊七四)

【長崎】(利根)

【基隆】曉、狹霧

【高雄】多摩、妙高

刈萱

【鎮海】柿、楡

【作業地】出雲、天龍、龍田、安宅、嵯峨、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
木曾、長良、神威、白鷹、足柄、
沖島、殿島、球磨、能登呂、駒橋、
勝力、淀、加賀

栗、梅、蓮、雷、電、響、漣、芙蓉、
朝顔、菊月、望月、夕月、三月月、菖蒲、
葛、藤、菊、葵、萩、初雪、白雪、吹雪、
蓼、菱、蓬、島風、灘風、汐風、山風、

海風、江風、涼風、疾風、追風、葦、
滿潮

伊二一、伊二二

鶺鴒、鴻、隼、雉、鷺、雁、鳩

掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
掃一四、掃一三、掃一五、掃一六、掃一七、
掃一八

朝日、膠州、早鞆、襟裳、室戸、鳴戸、
間宮、野島

【航海中】

松風、春風、朝風、旗風 (七日馬公發—横須賀)

若竹、吳竹、早苗 (十日馬公發—吳)

知床 (十日佐世保發—吳)

隠戸 (十日徳山發—大湊)

海軍公報

(部内限) 第二千七百八十八號

海軍大臣官房

昭和十二年十二月十三日(月)

○令 達

官房機密第五〇二八號

昭和十二年十一月十三日

廢止

本年內令第八百八十五號ニ依ル軍艦神威臨時増置員ニシテ同艦ニ在ラザル間之ガ給與及其ノ他ノ經費支拂ハ同増置員タル乗組主計科士官ヲシテ之ヲ掌理セシム

昭和十二年十一月四日

海軍大臣

官房機密第五〇二八號ノ二

本年內令第八百八十五號ニ依リ軍艦神威ニ人員臨時増置中兵備品取扱ノ爲別ニ分任兵備品會計官吏若ハ兵備品取扱主任ヲ置ク必要アルトキハ艦長ハ部下士官ニ之ヲ命スルコトヲ得
前項ニ依リ之ヲ命シタル場合ハ其ノ官職氏名ヲ所屬兵備品會計官吏ニ通報スルモノトス

昭和十二年十二月四日

海軍大臣

官房機密第五一二八號

昭和十二年十一月十三日

廢止

海軍軍事普及部臨時報道事務處理規程左ノ通廢止ス

昭和十二年十一月十三日

海軍大臣

海軍軍事普及部臨時報道事務處理規程

- 第一條 支那事變中海軍軍事普及部ハ本規程ニ依リ大體本營海軍部所掌以外ノ報道、情報、宣傳、言論機關指導統制、新聞雜誌檢閱等ニ關スル事務ヲ掌ルモノトス
- 第二條 海軍軍事普及部委員長ハ海軍軍事普及部委員ヲ以テ海軍軍事普及部ヲ臨時編成シ各委員ノ事務分擔ヲ定ムルモノトス
- 第三條 臨時編成海軍軍事普及部委員ハ委員長ノ命ヲ承ケ服務ス
- 第四條 海軍軍事普及部臨時報道事務處理ニ關シテハ海軍省處務規程第三十九條及第四十一條ノ規程ヲ準用ス但シ至急ヲ要スル事務處理ニ關シテハ委員長ハ

海軍公報(部内限) 第二千七百八十八號

昭和十二年十二月十三日

一三四三

關係局部員タル委員ヲ通シ當該局部トノ連絡ニ代フルコトヲ得
第五條 部外ト交換ヲ要スル公文書ハ其ノ内容ニ應ジ海軍省職員ノ名ヲ以テ起案シ關係局部ニ回覽スルモノトス

○ 通牒

軍需第四七〇號

昭和十二年十二月十三日

海軍省軍需局長

關係各廳長殿

應急要具糞處理ニ關スル件通牒

本年達第百七十七號ニ依リ品名削除セラレタル首題物品ハ經費節約上兵員ノ手ニテ別圖ノ通ニ手直セシメ之ヲ應急要具糞丁ニ組替使用セシムルコトト了知相成度追テ前記品名ニ對スル新規定數ハ各艦(驅潛艇、特務艇ニハ定數ヲ置カズ)一個ノ豫定ニ候爲念
(別圖一葉添)

○ 辭令

海軍軍事普及部事務ヲ囑託ス

吉原 非輔

但シ報酬月額六拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待遇セララル(附註海軍大臣官房)

海軍主計大尉 田島 守雄

交通船小應ニ要スル經費支拂ノ爲支那方面艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ命ス

同 阿比留 幸助

同右臨時分任出納官吏ヲ免ス(以上付海軍省經理局支出官)

海軍中佐 石原 非

(各通) 同 人見 銈一郎

海軍機關少佐 安川 正治

海軍用語調査委員會臨時委員ニ指定ス(付海軍用語調査委員會委員長)

海軍中佐 横山 一郎

報道部第一課兼第三課勤務ヲ命ス

同 間 直顯

報道部第一課勤務ヲ命ス

報道部第三課勤務ヲ命ス

海軍少佐 高橋 俊策

海軍大尉 田辺 弥八

同 豊島 重雄

同 本山 早苗

同 篠崎 臣孝

海軍少尉 巨勢 泰正

通信部第十課勤務ヲ命ス

海軍特務中尉 長内 鶴松

海軍特務少尉 高橋 徳治郎

通信部第十課勤務ヲ命ス(以上「明大本營海軍部」)

海軍中佐 山賀 守治

參謀部第一課勤務ヲ命ス(「明同」)

軍令部出仕海軍中佐 山賀 守治

第一部第一課勤務ヲ命ス(「明軍令部」)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更

第十二驅逐隊司令ハ十二月十日司令驅逐艦ヲ東雲ヨリ白雲ニ變更セリ

第二十三驅逐隊司令ハ十二月十三日司令驅逐艦ヲ一時菊月ヨリ夕月ニ變更セリ

○司令掃海艇變更

第十一掃海隊司令ハ十二月十二日司令掃海艇ヲ第十六號掃海艇ニ變更セリ

○正誤

十二月六日令送欄官房第六二三八號中「郵便所又同派出所」ハ「郵便所又ハ同派出所」ノ、同月七日辭令欄一二一七頁上段十行目「(以上「明同」)」ハ「(以上「明海軍艦政本部」)ノ孰モ誤

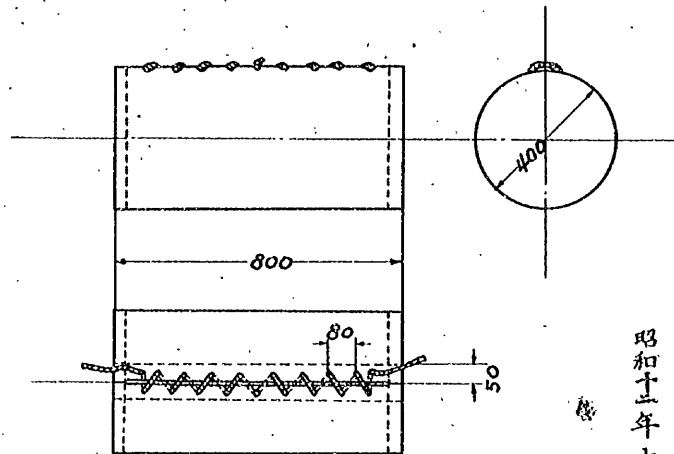
十二月六日辭令欄一二〇六頁上段十二行目「海軍少佐三品伊織(軍令)」ノ次ニ「海軍機關大佐小澤仙吉(技研)」ヲ脱ス

○訂正

十二月七日辭令欄一二一四頁下段海軍少佐江口穂積ノ辭令文中「第三部第八課」ヲ「第三部第七課」ニ訂正ス

0665

單位
備考
寸法ハ小差アルモ差支ナシ。



昭和十二年十二月十三日公報(部内限)別圖

○艦船所在

△印△ハ△ホ△フ
指定ヲ要セズ

○十二月十三日午前十時調

【横須賀】

對馬△、愛宕△、阿武隈△、大鯨△、夕張、

△八雲△、高雄△、山城△、那珂△、春日△、口陸奥△、

△長門△、△五十鈴△、口島海△、摩耶△、鳳翔

沖風、峯風、夕風、口松風、春風、朝風、

旗風、口夕立△、五月雨△、村雨△、春雨△、口白露、

時雨△、有明△、夕暮△、口隴△、曙△、潮△、口天霧、

朝霧△、夕霧

伊七△、伊二△、伊三△、口伊六△、伊四△、伊五

富士△、尻矢△、

(飛龍)△、(劍埼)△、(高崎)△

【長浦】△太刀風、帆風

呂五四△、呂五五△、呂五六△、呂五七△、

呂五九△、呂五八△、口呂六六△、口伊一

羽風

【石川島】秋風

浦賀 (霞)△

【館山】澤風△

【大湊】△神風、野風、波風、沼風

【函館】大泊

【吳】矢矧△、韓崎△、比叡△、最上△、扶桑△、伊勢△、

衣笠△、青葉△、長鯨△、△熊野△、三隈△、鈴谷△、

日向△、鬼怒△、△神通△、△大井

夕顔△、矢風△、口東雲△、白雲△、口浦波△、磯波△、

敷波△、綾波

呂五一△、呂五三△、呂二六△、呂二七△

呂二八△、伊五一△、伊五五△、伊七一△

△呂三四△、呂三三△、口伊五三△、伊五四△、

△伊五七△、伊五六△、伊五八△、口伊六八△、

伊六九△、伊七〇

攝津△、室戸

(蒼龍)△、(千歲)△、(千代田)△

古鷹△

【大阪】(山雲)△、(峯雲)△

【神戸】△伊七二△、伊七三△、呂六四△

(荒潮)△、(朝雲)△、(伊八)△、(伊七五)△

【相生】常磐△

石廊△

【江田内】平戸△、淺間

【舞鶴】吾妻△

叢雲△、薄雲△

伊五二△

(蔽)△

【佐世保】赤城△、磐手△、加古△、八重山△、△榛名△、

△霧島△、金剛△、△由良△、名取△、△川内△、

△迅鯨△、羽黒△、那智△、北上△、△龍驤

梨△、竹△、榎△、桃△、柳△、楡△、董△、口夕風△、

朝風△、口文月△、水無月△、長月△、皐月△、口初霜△、

海軍公報(部内限)第二千七百八十八號

昭和十二年十二月十三日

二二四七

若葉、子日、初春、**伊睦月**、如月、彌生、卯月、**伊大潮**、朝潮、滿潮

呂三〇、**呂三一**、**呂三二**、**呂三三**、**呂三六**、**呂六一**、**呂六二**、**呂六三**、**呂六八**、**呂六五**、**呂六七**、**伊六一**、**伊六二**、**伊六四**、**伊六五**、**伊六六**、**伊六七**、**伊六三**、**伊五九**、**伊六〇**、**伊二四**、**伊二三**

伊千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島、洲崎、佐多

(夏雲) (伊七四)

【長崎】(利根)

【馬公】妙高

【基隆】龍田

【鎮海】柿、楡

【作業地】**伊出雲**、**伊天龍**、多摩、**伊安宅**、嵯峨、鳥羽、勢多、**伊堅田**、比良、保津、熱海、二見、**伊木曾**、**伊長良**、**伊神威**、白鷹、**伊足柄**、**伊沖島**、**伊嚴島**、**伊球磨**、**伊能登呂**、駒橋、勝力、淀、**伊加賀**

栗、梅、蓮、**伊雷**、電、響、**伊曉**、狹霧、漣、**伊刈萱**、芙蓉、朝顔、**伊夕月**、菊月、望月、三月月、**伊薄**、**伊葛**、**伊藤**、**伊菊**、**伊葵**、**伊萩**、**伊初雪**、**伊吹雪**、**伊山風**、海風、江風、涼風、灘風、沙風、**伊山風**、海風、江風、涼風、

【航海中】

伊若竹、吳竹、早苗 (十日馬公發—吳)

隱戸 (十日德山發—大湊)

早輅 (十一日馬公發—佐世保)

鶴見 (十二日德山發—馬公)

知床 (十二日吳發—大阪)

伊疾風、追風、**伊葦**
伊伊二一、**伊二三**
伊鶴、鴨、鴻、隼、**伊雉**、鷲、雁、鳩
伊掃六、**掃五**、**掃一**、**掃三**、**掃四**、**掃二**、**掃一六**、**掃一三**、**掃一四**、**掃一五**、**掃一七**、**掃一八**
伊朝日、膠州、襟裳、鳴戸、間宮、野島

(別圖一葉添)

0668

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第二千七百八十九號

海軍大臣官房

昭和十二年十二月十四日(火)

○ 令 達

官房機密第三六五五號ノ一〇
臨時軍事費特別會計歳出科目中左ノ通追加ス

海軍大臣

昭和十二年十二月十四日

款	項	目	節	會計科目 電信略號
(臨時軍事費)	(海軍臨時 軍事費)	(營繕費)		
			建築費	レ七
			機械費	レ八

○ 通 牒

軍需機密第一三〇號

昭和十二年十二月十四日

海軍省軍需局長

海軍公報(部内限) 第二千七百八十九號

昭和十二年十二月十四日

一二四九

各海軍軍需部長
舞鶴要港部軍需部長(殿)

工作長主管木工之部消耗品杉丸太丙供給
ニ關スル件通牒

首題物品ヲ昭和十二年丙令第八百九十一號ニ依リ戰闘
應急訓練ヲ實施スル艦船ニ左ノ通供給方取計相成度
追テ供給豫算ハ請求ヲ俟テ別途告達可相成候

記

戰艦、大型航空母艦 杉丸太丙 一五個
 中型航空母艦 同 一〇個
 七、一〇〇噸以上巡洋艦 同 八個
 七、一〇〇噸未満巡洋艦 同 五個

上記數量ハ昭和十
 三(教育)年度前期
 分トス

○ 辭 令

海軍中佐 土井 高(艦 本)
 海軍少佐 原 爲一(山 雲)
 海軍大尉 伊東 謙之助(同)

(各通) 同 立川 秀雄(同)

海軍機關中佐 冨田 一郎(艦本監)

同 石塚 正俊(艦本)

海軍機關少佐 石清水 明(山雲)

海軍造船少佐 玉崎 坦(艦本監)

海軍技師 山内 正男(同)

驅逐艦山雲審議委員ヲ命ス(前海軍艦政本部)
海軍造兵中佐 渡 克己
技術部第一課勤務ヲ命ス(海軍航空本部)

○ 雜 款

○着任、退廳

新任 海軍省軍需局長 海軍主計大佐 白神君太郎 本月十一日着任
前任同 海軍主計少將 南里 昌治 同 十三日退廳

○將旗掲揚

第七戰隊司令官ハ十二月六日將旗ヲ熊野ニ掲揚セリ

○將旗移揚

第一潜水戰隊司令官ハ十二月二日將旗ヲ五十鈴ヨリ迅鯨ニ移揚セリ

第十一戰隊司令官ハ十二月十二日將旗ヲ一時江風ニ移揚セリ

○正誤

昨十三日令達欄海軍軍事普及部臨時報道事務處理規程
第一條中「大軍事本營」ハ「大本營」ノ誤

○艦船所在

指[▲]定[▲]要[▲]七[▲]ズ

○十二月十四日午前十時調

【横須賀】

對馬[▲]、愛宕[▲]、阿武隈[▲]、大鯨[▲]、夕張、

八雲[▲]、高雄、山城、那珂、春日、口陸奥[▲]

長門、五十鈴、口鳥海、摩耶、鳳翔

沖風、峯風、夕風、口松風、春風、朝風、

旗風、口夕立、五月雨、村雨、春雨、口白露、

時雨、有明、夕暮、口隴、曙、潮、口天霧、

朝霧、夕霧

伊七[▲]、伊二、伊三、口伊六、伊四、伊五

富士[▲]、尻矢[▲]

(飛龍)[▲]、(劍崎)[▲]、(高崎)[▲]

【長浦】口太刀風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七[▲]

呂五九[▲]、呂五八、口呂六六、口伊一

【石川島】羽風

【浦賀】秋風

(霞)[▲]

【館山】澤風[▲]

【大湊】口神風、野風、波風、沼風

【函館】大泊

【吳】矢矧、韓崎、比叡[▲]、最上[▲]、扶桑[▲]、伊勢[▲]、

衣笠、青葉、長鯨[▲]、口熊野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、口神通、口大井

夕顔、矢風、口白雲[▲]、東雲[▲]、口浦波、磯波、

敷波、綾波

呂五一[▲]、呂五三[▲]、呂二六、呂二七[▲]

呂二八、伊五一[▲]、伊五五、伊七一[▲]

口呂三四、呂三三、口伊五三、伊五四、

口伊五七、伊五六、伊五八、口伊六八、

伊六九、伊七〇

攝津、室戶

(蒼龍)、(千歲)[▲]、(千代田)[▲]

【大阪】古鷹[▲]

知床

(山雲)[▲]、(峯雲)[▲]

【神戸】口伊七二[▲]、伊七三[▲]、呂六四[▲]

(荒潮)[▲]、(朝雲)[▲]、(伊八)[▲]、(伊七五)[▲]

【相生】常磐[▲]

石廊[▲]

【江田内】平戸、淺間

【舞鶴】吾妻[▲]

叢雲[▲]、薄雲[▲]

伊五二[▲]

(叢)[▲]

【佐世保】赤城[▲]、磐手[▲]、加古[▲]、八重山、口榛名、

口霧島[▲]、金剛[▲]、口山良、名取、口川内[▲]

口迅鯨、羽黒、那智、北上、口龍驤

梨[▲]、竹[▲]、樵[▲]、桃[▲]、柳[▲]、檜[▲]、口夕風、

海軍公報(部内限) 第二千七百八十九號

昭和十二年十二月十四日

一三五

朝風、戸文月、水無月、長月、皐月、戸初霜、若葉、子日、初春、戸睦月、如月、彌生、卯月、朝潮、滿潮

呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六三、呂六八、

呂六五、呂六七、戸伊六一、伊六二、

伊六四、戸伊六五、伊六六、伊六七、

伊六三、伊五九、伊六〇、戸伊二四、

伊二三

戸千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島、洲崎、佐多

(夏雲)(伊七四)

【長崎】(利根)

【馬公】妙高

菊月

鳴戸

【基隆】天龍

【鎮海】葦、楡

【作業地】戸出雲、龍田、多摩、安宅、嵯峨、鳥羽、

勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、

戸木曾、戸長良、戸神威、白鷹、戸足柄、

戸沖島、殿島、戸球磨、戸能登呂、駒橋、

勝力、淀、戸加賀

栗、梅、蓮、戸雷、電、響、戸曉、狹霧、漣、

戸刈萱、芙蓉、朝顔、戸夕月、望月、三日月、

戸薄、葛、藤、戸菊、葵、萩、戸初雪、白雪、

吹雪、戸麥、菱、蓬、戸島風、灘風、汐風、

戸山風、海風、戸江風、涼風、戸疾風、追風、

梯、戸大潮

戸伊二一、伊二二

戸鶴、鴨、鴻、隼、戸雉、鷺、雁、鳩

戸掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、

戸掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

戸朝日、膠州、襟裳、間宮、野島

【航海中】

戸若竹、吳竹、早苗 (十日馬公發一吳)

隱戸 (十日徳山發一大湊)

早鞆 (十一日馬公發一佐世保)

鶴見 (十二日徳山發一馬公)

(辭令公報添)

海軍公報

(部内限) 第二千七百九十號

昭和十二年十二月十五日(水)

海軍大臣官房

○ 令 達

官房第四四二九號ノ二

昭和十二年官房第四四二九號陸上攻撃機機上電信員タルベキ者ノ修業期間「一箇月」ヲ「一箇月(但シ第四回以降ハ二箇月トス)」ニ改ム

昭和十二年十二月十五日

海 軍 大 臣

(昭和十二年八月二十七日海軍公報(部内限)参照)

○ 辭 令

海軍技術會議議員海軍大佐 吉良 俊一

海軍航空本部技術會議議員ヲ命ス

(各通)

同 有馬 馨

海軍技術會議議員海軍中佐 澤 正雄

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

同

城 英一郎

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

海軍航空本部技術會議議員ヲ命ス(以上皆請海軍省)

第一課勤務ヲ命ス(皆請海軍省人事局) 海軍中佐 花田 卓夫

海軍機關少佐 山田 精二(艦 本)

軍艦加古審議委員ヲ命ス 海軍機關中佐 北川 政

軍艦加古審議委員ヲ免ス(以上皆請海軍艦政本部)

○ 雜 款

○ 郵便物發送先

第一根據地隊司令部、特務艦朝日、第一港務部宛
自今 佐世保郵便局氣付

海軍公報(部内限) 第二千七百九十號 昭和十二年十二月十五日

一三五三

○艦船所在
指定ヲ要セズ

○十二月十五日午前十時調

【横須賀】 對馬、愛宕、阿武隈、大鯨、夕張、

八雲、高雄、山城、那珂、春日、陸奥、

長門、五十鈴、鳥海、摩耶、鳳翔、

沖風、峯風、夕風、松風、春風、朝風、

旗風、夕立、五月雨、村雨、春雨、白露、

時雨、有明、夕暮、朧、曙、潮、天霧、

朝霧、夕霧、伊七、伊二、伊三、伊六、伊四、伊五、

富士、尻矢、(飛龍)、(劍埼)、(高崎)

【長浦】 太刀風、帆風、

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、

呂五九、呂五八、呂六六、伊一

【石川島】 羽風、

【浦賀】 秋風、

(霞)

【館山】 澤風、

【大湊】 神風、野風、波風、沼風、

【函館】 大泊、

【吳】 矢矧、韓崎、比叡、最上、扶桑、伊勢、

衣笠、青葉、長鯨、熊野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、神通、大井

夕顔、矢風、若竹、吳竹、早苗、初雪、

白雪、吹雪、白雲、東雲、浦波、磯波、

敷波、綾波、

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、伊五一、伊五五、伊七一、

呂三四、呂三三、伊五三、伊五四、

伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、

伊六九、伊七〇、

【大阪】 古鷹、

(蒼龍)、(千歲)、(千代田)

【神戸】 山雲、(峯雲)、

伊七二、伊七三、呂六四、

【相生】 荒潮、(朝雲)、(伊八)、(伊七五)、

常磐、

【江田内】 石廊、

【舞鶴】 平戸、淺間、

吾妻、

【佐世保】 伊五二、

(霞)

赤城、磐手、加古、八重山、榛名、

霧島、金剛、由良、名取、川内、

迅鯨、羽黒、那智、北上、龍驤

海軍公報(部内限)第二千七百九十號

昭和十二年十二月十五日

一二五五

梨、竹、榧、桃、柳、檜、葦、
 朝風、
 若葉、
 卯月、
 呂三〇、
 呂六一、
 呂六五、
 伊六四、
 伊六三、
 伊二三、
 千鳥、
 敷島、
 (夏雲)、
 (利根)、
 馬公、
 長崎、
 鎮海、
 釜山、
 作業地、
 出雲、
 嵯峨、
 二見、
 沖島、
 勝力、
 栗、
 梅、
 蓮、
 電、
 響、
 曉、
 狹霧、
 漣、
 夕風、
 初霜、
 彌生、
 雷、
 六〇、
 六八、
 六二、
 六六、
 六七、
 六四、
 友鶴、
 眞鶴、
 佐多、
 伊七四、
 白鷹、
 菊月、
 鳴戸、
 草、
 檜、
 天龍、
 勢多、
 木曾、
 嚴島、
 淀、
 加賀、
 龍田、
 堅田、
 比良、
 長良、
 球磨、
 能登呂、
 神威、
 足柄、
 妙高、
 多摩、
 安宅、
 保津、
 熱海、
 神威、
 足柄、
 安宅、
 望月、
 三日月、
 萩、
 蓼、
 蓬、
 海風、
 江風、
 追風、
 大湖、
 雉、
 雁、
 鳩、
 掃一、
 掃二、
 掃三、
 掃四、
 掃五、
 掃六、
 掃七、
 掃八、
 大湊、
 野島、
 室戸、
 大湊、
 佐世保、
 馬公、

(辭令公報添)

0675

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第二千七百九十一號

昭和十二年十二月十六日(木)

海軍大臣官房

○ 辭 令

海軍中佐 山本 善雄
 海軍機關少佐 徳田 徳男
 海軍主計中佐 青木 大吉
 海軍造兵大佐 宮澤 竹藏
 海軍造兵中佐 松木 正幸

(各通)

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス(特請海軍省)

陸軍歩兵中佐 井上 官一

通信部第九課勤務ヲ命ス(特請大本營海軍部)

軍令部部員陸軍歩兵中佐 井上 官一

第四部第九課勤務ヲ命ス(特請軍令部)

海軍造兵少佐 横山 常市(艦本)

軍艦蒼龍審議委員ヲ命ス

海軍中佐 松尾 實

軍艦蒼龍審議委員ヲ免ス(以上特請海軍艦政本部)

○ 雜 款

○ 旗艦變更

佐世保警備戰隊司令官ハ十二月十五日旗艦ヲ榛名ヨリ名取ニ變更セリ

○ 郵便物發送先

第十四驅逐隊(菊、萩、葵)宛

自今

吳

軍艦淀宛

自今

吳

○ 事務開始

第二防備隊ハ十二月四日ヨリ佐世保防備隊内ニ於テ事務ヲ開始セリ

○ 速達郵便料金ノ件

當隊(院)ハ郵便區市外ニ在リ然ルニ當隊(院)宛速達郵便物ハ概ネ郵便區市内宛ニ依ル料金(八錢)貼付セラレ整理上甚ダ困惑致居候ニ就テハ自今郵便區市外宛ニ依ル料金(八錢以内ハ參拾錢)ヲ貼付ノ上發送相成度

(佐世保海軍航空隊 湊海軍病院 院)

海軍公報(部内限) 第二千七百九十一號 昭和十二年十二月十六日

一二五七

海軍公報

(部内限) 第二千七百九十二號

昭和十二年十二月十七日(金)

海軍大臣官房

○ 令 達

官房機密第五〇二八號ノ三

木更津海軍航空隊北支方面行動中同隊上海派遣隊ノ給
與及其ノ他ノ經費支拂ハ鹿屋海軍航空隊上海方面進出
中鹿屋海軍航空隊主計長ヲシテ之ヲ掌理セシム

昭和十二年十二月九日

海 軍 大 臣

○ 雑 款

○ 郵便物發送先

伊號第五十五潜水艦宛

十二月十八日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

同 二十五日迄ニ 同 門司郵便局氣付

其ノ後ハ 吳

海軍公報(部内限) 第二千七百九十二號 昭和十二年十二月十七日

一一六一

○ 艦船所在

▲印ハニハホ
指定ヲ要セズ

○十二月十七日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕眼、

▽八雲▲、高雄▲、山城▲、那珂▲、▽長門▲、春日、

▽陸奥▲、▽五十鈴▲、▽島海▲、摩耶▲、鳳翔

沖風、峯風、夕風、▽松風、春風、朝風、

旗風、▽夕立、五月雨、村雨、春雨、▽白露▲

時雨▲、有明、夕暮、▽臘、曙、潮、▽天霧▲

朝霧、夕霧

伊七▲、伊二、伊三、▽伊六、伊四、伊五

富士▲、尻矢▲、知床

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

▽太刀風、帆風

呂五四▲、呂五五、呂五六、呂五七▲

呂五九▲、呂五八、▽呂六六、▽伊一

【石川島】

羽風

【浦賀】

秋風

(護)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

▽神風、野風、波風、沼風

隱戸

【函館】

大泊▲

【吳】

矢矧、韓崎、比叡▲、最上▲、扶桑▲、伊勢▲、

衣笠、青葉、長鯨▲、▽熊野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、▽神通、▽大井

夕顔、矢風、▽若竹、吳竹、早苗、▽初雪、

白雪、吹雪、▽白雲▲、東雲▲、▽浦波、磯波、

敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲

呂二八、伊五一▲、伊五五、伊七一▲

▽呂三四、呂三三、▽伊五三、伊五四、

▽伊五七、伊五六、伊五八、▽伊六八、

伊六九、伊七〇

▽雄、鷹、雁、鳩

攝津

(蒼龍)、(千歳)▲、(千代田)▲

古鷹▲

(山雲)▲、(峯雲)▲

【神戸】▽伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(荒潮)▲、(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

常磐▲

石廊▲

【江田内】平戸、淺間

【舞鶴】吾妻▲

叢雲▲、薄雲▲

伊五二▲

(叢)▲

【佐世保】赤城▲、磐手▲、加古▲、八重山、▽名取、

榛名、▽霧島▲、金剛▲、▽由良、▽川内▲

海軍公報(部内限)第二千七百九十二號

昭和十二年十二月十七日

一三六三

0681

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第二千七百九十三號

昭和十二年十二月十八日(土)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第三六五五號ノ一
臨時軍事費特別會計歳出科目中左ノ通追加ス
昭和十二年十二月十七日

海軍大臣

款

項

目

節

會計科目
電信略號

(臨時軍事費)

海軍臨時
軍事費

(雜費)

賠償金

ネ三

官房機密第三六五五號ノ一二

本年官房機密第三六五五號臨時軍事費整理規程中左ノ
通改正ス

昭和十二年十二月十七日

海軍大臣

第二條第一六號中左ノ通加フ

〔五〕特命ニ依ル賠償金

○辭 令

參謀部第二部第三課兼同第四課勤務ヲ命ス(特請大
本營海軍部)
海軍中佐 城 英二郎

軍令部部員海軍中佐 城 英二郎
第二部第三課兼同第四課勤務ヲ命ス(特請軍令部)

海軍航空本部航空事故研究調査會委員(幹事)ヲ命ス
(特請海軍航空本部)

○雜 款

○司令驅逐艦變更
第二十三驅逐隊司令ハ十二月十七日司令驅逐艦ヲ夕月
ヨリ菊月ニ變更セリ

海軍公報(部内限) 第二千七百九十三號

昭和十二年十二月十八日

一一六五

0682

海軍公報(部内限) 第二千七百九十三號 昭和十二年十二月十八日

一二六六

○司令水雷艇變更
第一水雷隊司令ハ十二月九日司令水雷艇ヲ鴻ヨリ鵠ニ
變更セリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月十八日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

八雲▲、高雄、山城、那珂、長門、春日、

陸奥▲、五十鈴、鳥海、摩耶、鳳翔

沖風、峯風、夕風、松風、春風、朝風、

旗風、夕立、五月雨、村雨、春雨、白露、

時雨、有明、夕暮、朧、曙、潮、天霧、

朝霧、夕霧

伊七▲、伊二、伊三、伊六、伊四、伊五

富士▲、尻矢▲、知床

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

太刀風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲

呂五九▲、呂五八、呂六六、伊一

羽風▲

秋風▲

【浦賀】

(霞)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

神風、野風、波風、沼風

【函館】

大泊▲

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、最上▲、扶桑▲、伊勢▲、

衣笠、青葉、長鯨▲、熊野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、神通、大井

夕顔、矢風、若竹、吳竹、早苗、菊、

葵、萩、初雪、白雪、吹雪、白雲▲

東雲▲、浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一▲、伊五五▲、伊七一▲

呂三四▲、呂三三▲、伊五三▲、伊五四▲

伊五七▲、伊五六▲、伊五八▲、伊六八▲

伊六九、伊七〇

伊雉、鶯、雁、鳩

攝津

(蒼龍)▲、(千歲)▲、(千代田)▲

【大阪】

古鷹▲

(山雲)▲、(峯雲)▲

【神戸】

伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(荒潮)▲、(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

常磐▲

石廊▲

【江田内】

平戸、淺間

【舞鶴】

吾妻▲

叢雲▲、薄雲▲

伊五二▲

(箆)▲

【佐世保】

赤城▲、磐手▲、加古▲、八重山、名取、

榛名、霧島▲、金剛▲、由良、川内▲

迅鯨、羽黒、那智、北上

海軍公報(部内限) 第二千七百九十三號

昭和十二年十二月十八日

一二六七

海軍公報

(部内限) 第二千七百九十四號

昭和十二年十二月二十日(月)

海軍大臣官房

○ 通 牒

經豫第三號ノ三六、四

昭和十二年十二月二十日

海軍省 經理局長

各廳長殿

國債買入ニ關スル件通知

首題ノ件ニ關シテハ次官會議ノ申合(十二月八日海軍公報參照)ノ次第モ有之且別紙ノ通大藏省理財局長ヨリ依頼有之候ニ付テハ各部ニ於テ便宜買入豫定額及額面金額別證券枚數ヲ取纏メ(成ルベク經理部等ニ於テ更ニ之ヲ取纏メ)成ルベク速ニ日本銀行本店又ハ同代理店ニ通知ノコトニ御取計相成度

(別紙)

藏理第八四九號

昭和十二年十二月九日

大藏省理財局長 關原 忠三

海軍省經理局長 村上春一殿

海軍公報(部内限) 第二千七百九十四號

昭和十二年十二月二十日

一二六九

本月二日次官會議ニ於ケル申合ノ趣旨ニ依リ貴廳ニ於テモ職員ノ年末賞與ノ一部ヲ以テ國債ノ買入ヲ實行セラルルコトト存候處證券準備ノ都合モ有之候條買入豫定額及額面金額別證券枚數至急御通知相煩度及御依頼候也

○ 辭 令

海軍大佐 栗 屋 眞

自今在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(昔稱海軍航空本部)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更

第六驅逐隊司令ハ十二月十八日司令驅逐艦ヲ雷ヨリ電ニ變更セリ

○郵便物發送先

特務艦洲埼宛

0686

海軍公報(部内限) 第二千七百九十四號 昭和十二年十二月二十日

一二七〇

十二月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ
其ノ後ハ 旅 佐 世 保 順

第二掃海隊司令、主計長宛

自今

機關長、軍醫長宛

間 宮 丸

同 自今

天 鹽 丸

第三航空隊司令部、軍艦神威、香久丸宛

當分ノ間

高 雄 局

○残務整理
第十二戦隊司令部ノ残務整理ハ自今第二水雷戦隊參謀
中尾少佐之ヲ處理ス

○艦船所在 指定ヲ要セズ

○十二月二十日午前十時調

【横須賀】 對馬、愛宕、阿武隈、大鯨、夕張、

八雲、高雄、山城、那珂、長門、春日、

陸奥、五十鈴、鳥海、摩耶、鳳翔、

沖風、峯風、夕風、松風、春風、朝風、

旗風、夕立、五月雨、村雨、春雨、白露、

時雨、有明、夕暮、臘、曙、潮、天霧、

朝霧、夕霧、伊七、伊二、伊三、伊六、伊四、伊五

富士、尻矢、(飛龍)、(劍埼)、(高崎)

【長浦】 太刀風、帆風、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、

呂五九、呂五八、呂六六、伊一

【石川島】 羽風、秋風、(霞)

【浦賀】 澤風、野風、波風、沼風

【館山】 神風、大泊

【大湊】 矢矧、韓崎、比叡、最上、扶桑、伊勢、

【函館】 衣笠、青葉、長鯨、龍野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、神通、大井、淀

夕顔、矢風、若竹、吳竹、早苗、菊、
葵、萩、初雪、白雪、吹雪、白雲、
東雲、浦波、磯波、敷波、綾波、
呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、
呂二八、伊五一、伊五五、伊七二、
呂三四、呂三三、伊五三、伊五四、
伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、
伊六九、伊七〇

雁、鳩

攝津

【大 阪】 (蒼龍)、(千歳)、(千代田)、古鷹

【神 戶】 (山雲)、(峯雲)、伊七二、伊七三、呂六四

【相生】 (荒潮)、(朝雲)、(伊八)、(伊七五)、常磐

【相 生】 石廊

【江田内】 平戸、淺間

【別 府】 雉、鷺

【舞 鶴】 吾妻

【佐世保】 叢雲、薄雲、伊五二

【掖】 赤城、磐手、加古、八重山、名取、

榛名、霧島、金剛、由良、川内

海軍公報(部内限) 第二千七百九十四號 昭和十二年十二月二十日

▽迅鯨、羽黒、那智、北上、▽龍磯

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲重▲▽夕風、

朝風、▽文月、水無月、長月、早月、▽初霜、

若葉、子日、初春、▽陸月、如月、彌生▲、

卯月、▽大潮、滿潮、朝潮

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、

呂六一▲、呂六二▲、▽呂六三、呂六八、

呂六五、呂六七、▽伊六一、伊六二、

伊六四、▽伊六五、伊六六、伊六七、

伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊二四▲、

伊二三▲

▽千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島▲、間宮、襟裳、野鳥

(夏雲)▲(伊七四)▲

【長崎】(利根)▲

【馬公】鳴戸、

【鎮海】柿、楡▲

【作業地】▽出雲、▽天龍、龍田、▽妙高、多摩、▽安宅、

嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、

二見、▽木曾、▽長良、▽神威、白鷹、

▽足柄、▽沖島、嚴島、▽球磨、▽能登呂、

駒橋、勝力、▽加賀

栗、梅、蓮、▽電、雷、響、▽曉、狹霧、漣、

▽刈萱、芙蓉、朝顔、▽菊月、夕月、望月、

三日月、▽薄、葛、藤、▽蓼、菱、蓬、

【航海中】

隱戸 (十七日大湊發—横須賀へ)

鶴見 (十八日馬公發—徳山へ)

早鞆 (十九日佐世保發—徳山へ)

知床 (二十日横須賀發—吳へ)

▽島風、灘風、汐風、▽山風、海風、江風、

涼風、▽疾風、追風、▽葦

▽伊二一、伊二二

▽鶴、鴨、鴻、隼

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、

掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

▽朝日、膠州、室戸、佐多、洲崎

(限 内 部)

0689

海軍公報(部内限)號外

○雜款

○懲罰

懲罰言渡書

昭和十二年十二月二十日(月)
海軍大臣官房

海軍公報(部内限)號外

0690

海軍公報 (部内限) 號外

二

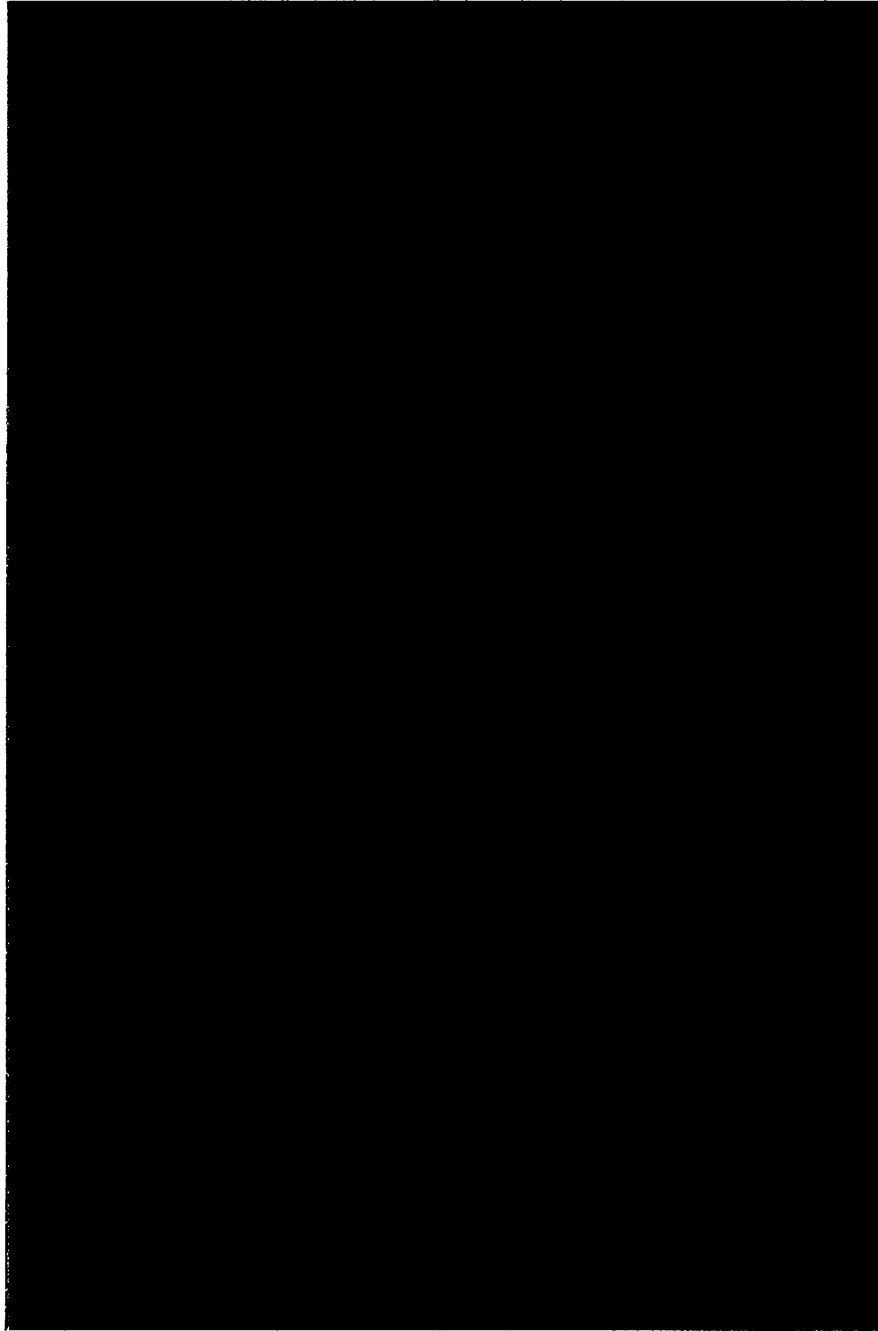
0691

海軍公報
(部内限)
號外

三

0632

海軍公報 (部内限) 號外



四

0693

海軍公報 (部内限) 號外

五

0694

海軍公報 (部内限) 號外

六

0695

海軍公報 (部内限) 號外

七

0696

海軍公報
(部内限)
號外

八

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

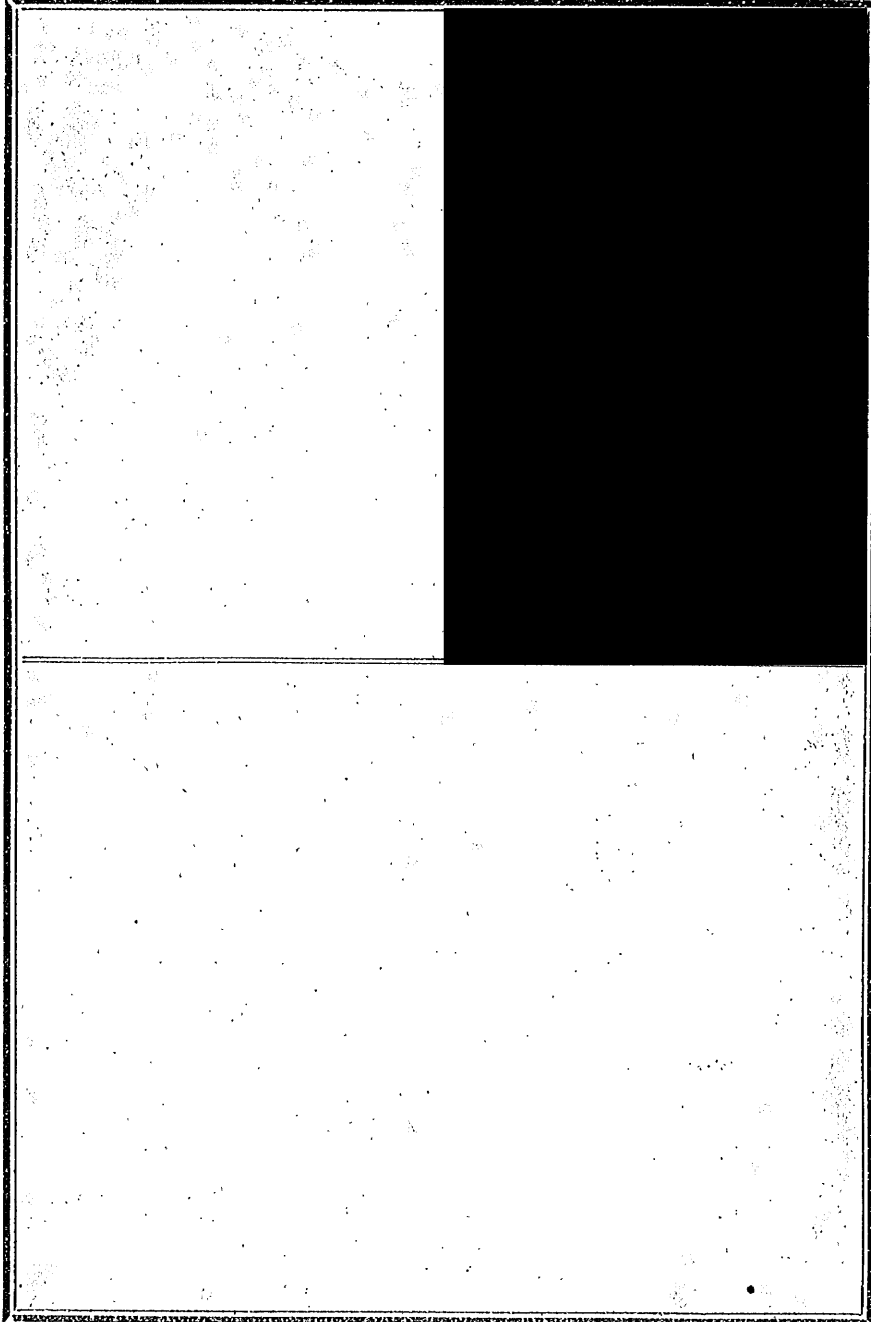
0697

海軍公報
(部内限)
號外

九

0698

海軍公報
(部内限)
號外



一〇

海軍公報

(部内限) 第二千七百九十五號

昭和十二年十二月二十一日(火)
海軍大臣官房

○ 通 牒

經契第三號ノ二八二〇

昭和十二年十二月一日

海軍省 經理局長

關係各廳長殿

海軍用鋼材購買合併契約更改ノ件通知

昭和十二年四月一日經契第三號ノ八一四通牒首題契約
中左記ノ通更改致候條御了知相成度

記

更改契約書

昭和十二年四月一日附海軍省經理局長村上春一ト日本製鐵株式會社取締役社長中井勵作トノ間ニ締結セル海軍造船機建築及其ノ他必要ナル工事ニ使用スル鋼材ニ就キ昭和十三年三月末日迄ニ註文スルモノノ供給ニ關スル契約書中第一條ヲ左ノ如ク更改ス

第二條 乙ノ別紙鋼材價格表ニ依リ日本製鐵株式會社八幡製鐵所(建築用鋼材)限リ大阪製鐵所釜石製鐵

所並ニ兼ニ浦製鐵所ニ於テ製造スルコトヲ得)ノ製品ヲ甲又ハ甲ノ指定スル者ニ供給スルモノトス
右更改契約ノ確實ヲ證スル爲本書ニ通ヲ作り雙方記名調印シテ各自共ノ一通ヲ保有スルモノトス

昭和十二年十二月一日

海軍省 經理局長 村上 春 一

東京市麴町區丸ノ内三丁目二十番地ノ一

日本製鐵株式會社

取締役社長 中井 勵 作

○ 辭 令

海軍技術會議議員海軍中佐 山本 親 雄

海軍航空本部技術會議議員ヲ免ス

海軍技術會議議員海軍少佐 増田 正 吾

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

同日 佐々木 彰

海軍航空本部技術會議議員ヲ命ス(以上皆海軍省)

海軍公報(部内限) 第二千七百九十五號

昭和十二年十二月二十一日

二二七三

水路部附ヲ命ス 駒橋乗組海軍技手 齋藤 平八

水路部附同 伊東 猛
駒橋乗組ヲ命ス(以上註同)

○ 雜 款

○將旗掲揚
第二航空戦隊司令官ハ十二月二十日將旗ヲ龍驤ニ掲揚セリ

○司令驅逐艦變更
第十六驅逐隊司令ハ十二月二十日司令驅逐艦ヲ刈萱ヨリ芙蓉ニ變更セリ

○司令潜水艦變更
第二十七潜水隊司令ハ十二月十五日司令潜水艦ヲ呂號第六十六潜水艦ヨリ呂號第六十七潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二十七潜水隊 (呂六七、呂六五潜)宛

自今 佐世保

同 (呂六六潜)宛

從前通 横須賀

第十一水雷隊宛
三月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ 山口縣山宇
其ノ後ハ 吳

○訂正
昭和十二年七、八月中ニ於ケル艦船恩給年加算始終期中日向ノ部ヲ削除シ長門ノ部任務ノ欄「同」ヲ「外國鎮戍」ニ改ム
(昭和十二年十二月九日公報(部内限)附錄參照)

○正誤
本月十八日辭令欄五行目「第二部第二課」ハ「第二部第三課」ノ誤

○昨二十日辭令公報號外(三頁)發行セリ

○艦船所在 △印△ハ△ホ△
指定ヲ要セズ

○十二月二十一日午前十時調

【横須賀】

對馬△、愛宕△、阿武隈△、大鯨△、夕張、

▽八雲△、高雄、山城、那珂、▽長門、春日、

▽陸奥、▽五十鈴、▽鳥海△、摩耶、鳳翔、

沖風、峯風、▽夕立、五月雨、村雨、春雨、

▽白露△、時雨△、有明、夕暮、▽龍、曙、潮、

▽天霧△、朝霧△、夕霧△

伊七△、伊二、伊三、▽伊六、伊四

富士△、尻矢△、隱戸

(飛龍)△、(劍埼)△、(高崎)△

【長浦】▽太刀風、帆風、夕風、▽松風、春風、朝風、

旗風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七△

呂五九△、呂五八、呂五六、▽伊一、伊五

【石川島】羽風△

【浦賀】秋風△

(霞)△

【館山】澤風△

【大湊】▽神風、野風、波風、沼風

【函館】大泊△

【吳】矢矧、韓崎、比叡△、最上△、扶桑△、伊勢△、

衣笠、青葉、長鯨△、▽熊野、三隈、鈴谷、

日向、鬼怒、▽神通、▽大井、淀

夕顔、矢風、▽若竹、吳竹、早苗、▽白菊、

葵、萩、▽初雪、白雪、吹雪、▽白雲、

東雲、▽浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一△、呂五三△、呂二六、呂二七△

呂二八、伊五一△、伊七一△、▽呂三四、

呂三三、▽伊五三、伊五四、▽伊五七、

伊五六、伊五八、▽伊六八、伊六九、伊七〇

▽雉、雁、鳩

攝津

(蒼龍)、(千歲)△、(千代田)△

【大阪】古鷹△

(山雲)△、(峯雲)△

【神戸】荒潮

▽伊七二△、伊七三△、呂六四△

(朝雲)△、(伊八)△、(伊七五)△

【相生】常磐△

石廊△

【江田内】平戸、淺間

【徳山】早鞆

【別府】鷺

【舞鶴】吾妻△

叢雲△、薄雲△

伊五二△

(笹)△

【佐世保】赤城△、磐手△、加古△、八重山、▽名取、

海軍公報(部内限) 第二千七百九十五號 昭和十二年十二月二十一日 一二七五

榛名、▽霧島▲、金剛▲、▽由良、▽川内▲

▽迅鯨、羽黒、那智、北上、▽龍驤
梨▲竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、草▲、▽夕風、
朝風、▽文月、水無月、長月、草月、▽初霜、
若葉、子日、初春、▽陸月、如月、彌生▲、
卯月、▽大潮、滿潮、朝潮

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、
呂六一▲、呂六二▲、▽呂六三、呂六八、
呂六五、▽呂六七、▽伊六一、伊六二、
伊六四、▽伊六五、伊六六、伊六七、
伊六三▲、伊五九、伊六〇、▽伊二四▲、
伊二三▲

▽千鳥、初雁、友鶴、真鶴
敷島▲、間宮、襟裳、野島

(夏雲)▲(伊七四)▲

【長崎】(利根)▲

【鎮海】柿、楡

【作業地】▽出雲、▽天龍、龍田、▽妙高、多摩、▽安宅、
嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、
二見、▽木曾、▽長良、▽神威、白鷹、
▽足柄、沖島、嚴島、▽球磨、▽能登呂、
駒橋、勝力、▽加賀
栗、梅、蓮、▽電、雷、響、▽曉、狹霧、漣、
▽芙蓉、朝顔、刈萱、▽菊月、夕月、望月、
三日月、▽薄、蕙、藤、▽蓼、菱、蓬、

【航海中】

鶴見 (十八日馬公發―徳山―)
知床 (二十日横須賀發―吳―)

▽島風、灘風、沙風、▽山風、海風、江風、
涼風、▽疾風、追風、▽葦
▽伊二一、伊二二、伊五五
▽鶴、鴨、鴻、隼
▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八
▽朝日、膠州、室戸、佐多、洲崎、鳴戸

(辭令公報添)